

浜の応援団プロフィール		連携 協力 分野	<input type="checkbox"/> 養殖業	<input type="checkbox"/> 外食
			<input checked="" type="checkbox"/> 養殖業以外	<input checked="" type="checkbox"/> 観光・交流・地域活性
			<input type="checkbox"/> 加工	<input checked="" type="checkbox"/> その他
			<input type="checkbox"/> 流通	
			<input type="checkbox"/> 小売り	
応援団になっていただける方のお名前又は団体名		ふりがな うみのりよくかけんきゅうかい 海の緑化研究会		
略歴又は活動内容		大学・企業等から構成される任意団体であり、転炉系製鋼スラグと腐植物質を含む堆肥からなる藻場造成材料(鉄分供給ユニット)を用いた藻場の修復・造成に関する技術開発と実用化を促進するための情報交換・情報発信する活動を行う。		
ご住所	<input checked="" type="checkbox"/> (公開) <input type="checkbox"/> (非公開)	〒 2240025 神奈川県横浜市都筑区早渕2-2-2いであ(株)国土環境研究所		
関連ホームページ等				
生年月日又は 設立年月日等	<input checked="" type="checkbox"/> (公開) <input type="checkbox"/> (非公開)	2004年2月27日設立 アカデミー会員(大学・研究機関)、アドバイザー会員(漁協、公益法人)、企業会員(民間企業会員)から構成され、計18名が所属する。運営会費は企業会員の年会費10万円で運営している。役員会は、東京大学(会長)、新日鐵住金株式会社、五洋建設株式会社、西松建設株式会社(以上、副会長)、いであ株式会社(事務局)の会員で構成される。		
水産業との連携・協力の実績について		2004年10月北海道増毛町舎熊海岸において、増毛漁業協同組合と連携して藻場再生実証試験を実施し、磯焼け状態の海域からコンブ場に再生させた。その成果については、学会発表や論文などでの報告を行い、とりまとめを行っている。また東京大学でのシンポジウムをはじめとして、増毛町、寿都町、長崎県対馬市などで、漁業協同組合関係者等も参加する報告会・シンポジウムを開催した。		
浜の応援団として連携・協力したい内容について		浜の応援団として海の緑化研究会では、鉄分供給ユニットを用いた藻場修復・造成技術の研究開発を継続して行い、全国の漁協から要請があった場合、連携・協力して藻場再生や造成事業に参加し技術協力したい。		
連携・協力の活動エリア	活動 エリア	北海道地区	具体的な 活動エリア	北海道増毛郡増毛町
その他				
ご連絡先		kasa@ideacon.co.jp TEL: 045-593-7603 FAX: 045-593-7623		
ご連絡方法		<input checked="" type="checkbox"/> E-Mail <input checked="" type="checkbox"/> TEL <input checked="" type="checkbox"/> FAX		
団体等の場合は、以下についてもご記入下さい。				
ご担当部署名		生態解析部		
ご担当者名		ふりがな かさはらつとむ 笠原勉		

※メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。